

(様式 6 - 1)

実績概要 (ホームページ掲載用)

(様式 6 - 2)

研究又は活動のテーマ	自然災害時における低価格マルチコプターの地域的な利活用
助成事業者	鹿児島大学水産学部および大分大学産学官連携推進機構
代表者	西 隆一郎
<p>(目的) 地域の関係者が被災地の調査を主体的に行い、その情報を地域住民の安全対策に生かす技術の一環としてマルチコプター (UAV, ドローン) の利活用について、熊本県や大分県等での被災地調査と技術支援を通して検討した。</p>	
<p>(概要)</p> <p>2016年度はできるだけ熊本地震被災地域の要望を聞き取りながら、マルチコプターを用いて斜面崩壊、土砂災害、地割れ、河川災害 (天然ダムや鉄砲水による側方浸食を含む)、宅地被災などの現状記録を行った。そして、現地調査結果に関しては、データ解析後、研究室のウェブページ上で関係者に公開した。また、マルチコプター運用法に関する技術的な講習会を、防災技術者、自治体職員、市民等に対し鹿児島市で行い報告書を作成・配布した。2017年度においては、熊本地震の被災地に加え、大分県の豪雨被災地等でマルチコプターの現地調査を行い、調査結果を地域の関係者や一般市民にウェブページを介して公開した。また、鹿児島県や熊本県、岩手県等で地域の防災関係者やインフラ整備関係者、そして、一般市民向けにマルチコプター (UAV、ドローン) 利活用に関する技術的な講習会およびマルチコプター運航実習を行いながら、災害時や復興時の地域づくりに関する技術支援に関する要望の聞き取りも行った</p>	